

# Chef Hitoshi Sugiura's Vegan column <sup>vol.</sup> 3

## これから始まる壮大な プラントベース プロジェクト

持続可能な社会へ向け、様々な企業がプラントベース事業にチャレンジしていく中、よりダイナミックな社会実装の実現に向けて2021年1月より合同会社DMM.comより、DMM.Plant-based(DMM ドットプラントベース)事業が始動。すでにveggyでは、オーディション開催をはじめ私も一緒にチームとしてDMM.Plant-basedの皆様とアクションをしていく中、これからどのような展開を広げていくのか。その真意について、事業責任者の松崎様にお話を伺いました。



左から合同会社DMM.com 松崎、執行役員棚田、COO 村中、エグゼクティブアドバイザー・シェフ杉浦。

### 杉浦仁志

1976年生まれ。24歳で料理を始め国内で数々の修業の後2009年渡米。アメリカLAのレストラン“PATINA”(ジェームズ・ビアード受賞)・NY“Lincoln Ristorante”(ミシュラン1つ星)にて感性と技術を磨く。2014年~2015年と2年連続で、NY国連日本政府代表部大使公邸で開催された、安倍首相はじめ世界の国賓約300名が集うレセプションで日本代表シェフを務める。2017年“The Vegetarian Chance”(イタリア)野菜のみ使用の世界料理大会で“トップ8シェフ”受賞。2018年“ザ・ベスト・オブ・シェフ50”受賞。2019年“Vegetarian Award 料理人賞”受賞。活躍の場を国際舞台に広げつつ、現在はONODERA GROUPのエグゼクティブシェフとして活躍。

hitoshisugiura.com  
onodera-group.jp

杉浦仁志、以下杉浦 DMM.Plant-based (DMM ドットプラントベース)事業を始めようと思っただけを教えてください。

松崎冬華、以下松崎 弊社は常に新しい事業に取り組んでおり、DMM.Plant-basedは60事業目の事業になります。ここ数年は農業や鳥獣被害対策などのDMM Agri Innovationも始動しており、ビジネスとしてはもちろんですが、弊社なりにSDGsを学んでいるところで。私自身、この事業を立ち上げる前はアフリカで事業を行っておりました。アフリカの美しさや成長の裏側に見た、地球温暖化や野生動物の減少などの環境問題、そして格差から広がる貧困問題等を自分の目で見て危機感を覚え、日本に帰国後に何か解決策を模索できないかと考えていた時に、プラントベースと向き合っ

ていらっしやる様々な人との出会いがありこの事業に取り組む決意をいたしました。環境問題、貧困問題のみならず、アニマルライツなどの倫理問題、健康問題など、プラントベースのライフスタイルは、現在地球上が抱える様々な問題の解決の糸口だと考えています。日本ではプラントベースの選択肢が徐々に広がっているものの、まだまだ認知や理解が低く、プラントベースに興味を持っても実行に移すまでにハードルが高いのが現状です。私自身も自分のライフスタイルをプラントベースにシフトした際に、情報と選択肢の少なさに課題を覚えまして。DMM.Plant-basedとしてはto Bとto Cの双方への働きかけをすることによって、プラントベースの選択肢があることが当たり前になる社会に向けて、波

を加速させていければと思っております。杉浦 松崎様は、以前ケニアでの新規事業を取り組まれておりましたね。私は、一度も伺った事がなく、テレビやネットでの情報から見た世界しか知らないのですが、ご自身が実際ケニアで生活をされた中で、現地の方々がプラントベースを通じた社会的な活動や取り組みなどがありますか？また、現地のベジタリアンやヴィーガンの食事などあれば教えてください。松崎 ケニアはインド系の移民や、イスラム教の方も多くいらっしやるのでベジタリアン料理はよく見かけました。ウガリと呼ばれるトウモロコシの粉をお湯で溶いて練って固めたものが主食ですが、スクマウイキと呼ばれる、ケールの葉を玉ねぎとともに炒めたものと組

み合わせて食べることが多いです。またケニアではここ数年で富裕層の健康意識が急激に高くなってきており、ヨガ、フィットネス、ボルダリングなどができる施設が増えており、高級なスーパーではオーガニック商品専門を取り扱うお店もあります。しかし元々お肉の文化が根強い国なので、欧米のファストフードも市場に参入しており、ローカルの食事にもお肉が多く入っているのも事実です。アフリカ全体では人口は10億人を超えており、今後益々人口増加に拍車がかかっていきます。栄養面でも、環境面でもアフリカでいかにプラントベースが広まるかは地球全体の未来にも大きく関わってくるかと思えます。

続きは次号へ。